



## 校長室 だより

平成30年 1月11日

尼崎市立常陽中学校

校長 小谷 豪郎 No.13

## 新年おめでとうございます！

いよいよ平成30年、平成最後の年が始まりました。正月は比較的天候も良く、初日の出も見る事が出来、すがすがしい気持ちで新年を迎える事が出来ました。皆さんはいかがでしたか。

8日には、ベイコム総合体育館で尼崎市「成人の日のつどい」に参加してきました。今年の成人は、尼崎市で新体操全国中学校大会を開催したときの中学3年生たちで、開会式の式典で活躍した前任校の卒業生が、晴れ着姿で参加している所に出くわしました、すてきなお嬢さんに成長していました。



ゲストに「宝塚ボーイズ」の創設者、奥村幸治さんが講演をされて、イチロー選手の「目標を持って日々努力する」という話や先日亡くなられた「星野仙一」さんが、少年の頃貧しくて苦労をした、沢山の人の支えられて野球をしてきた、だから全国の少年たちで野球がしたくても出来ない、苦労しているような少年がいれば支援してやりたい、「夢」を持って努力することを伝えたいと、世界少年野球に参加するために毎年、1500万円の寄付を続けていたこと、など新成人に向けて素晴らしい、はなむけのお話をしてくださいました。

## チーム常陽の活躍

吹奏楽部：兵庫県アンサンブルコンテスト東阪神地区大会

金賞 木管・打楽器8重奏

銀賞 金管 8重奏

銅賞 木管 5重奏

女子バスケットボール部

KOUBUN CAP 2017 準優勝

優秀選手賞 #6 吉永乃絵

男子バスケットボール部

第69回兵庫県中学校バスケットボール

選抜優勝大会 準優勝

兵庫県ジュニア選抜バスケットボール大会

阪神選抜：佐々木陸斗 細川零偉

都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会

兵庫県選抜：佐々木陸斗

## 感動・感激体験はありましたか

終業式に話しました、感動・感激体験はありましたか？

私は、冬休みに入る直前でしたが、アメリカンフットボールの甲子園ボウルで27年ぶりに母校が優勝して感動しました。

冬休みにも、高校生や大学生が様々な種目で日本一を目指し熱戦を繰り広げていました。地元からも市立尼崎高校女子バスケットボール部、男子バレーボール部が出場していました。

また、お正月の感動と言えば「箱根駅伝」毎年、襷リレーにドラマがあり感動します。母校が活躍してくれると更に感激とともに応援にも力が入ります。高校サッカーも1点という僅差のしびれるような試合でしたし、大阪代表1位対2位の決勝になったラグビーも手に汗握る接戦でした。

スポーツには、「する」「見る」「支える」と言った様々な参加方法があります。常陽中から2020年の東京オリンピックで活躍するような選手が出れば最高ですね。また、応援も選手の手を引く大事な要素です。さらに、役員・通訳・様々なサポーターなど、いろんな形でボランティアとして関わることが出来たら、それもまた素晴らしいことだと思います。

## 1.17 は忘れない

### 「ひょうご安全の日」

阪神淡路大震災が起こってから23年が経ちます。皆さんのお父さんやお母さんが、小中学生の頃のことですが、家で震災のことについて話を聞いたことがありますか？ 兵庫で生まれ育った君たちは、この震災について学び伝えていかなければなりません、決して風化させて忘れてしまってはいけません。



南海トラフによる地震や津波が心配されている今だからこそ当時の話から学び、被害を最小限に防げるような備えや準備が必要です。昨年は、武庫地区の地域防災会場になり消防、水道局、地域

住民の皆さん、武庫荘総合高校、保育所など多数の参加者と共に防災訓練を実施しました。

災害時の傷病者への対応、搬送方法、トリアージ、応急給水訓練、炊き出し訓練など災害時に必要な大切な訓練を体験させていただきました。今年は学校だけで訓練を行います、昨年体験したことを忘れず、心に刻んでおきましょう。

そして、この機会に『命の大切さ』について改めて考えてください。始業式で少し話しましたが、突然の災害で人生を終わらせてしまう、また悩みを一人で抱えこみ誰にも相談できずに自らの命を絶ってしまう、こんなに悲しくてつらいことはありません。お父さんとお母さんが奇跡的に出会い、何億分の一の確立で生命として誕生し、そしてこの世に生まれてきた君たち決して一人の命ではありません、一日一日を大切に目標を持って『今を最高に生きる』そんな生き方をしてください。

#### 【今月の言葉】

『夢は大きく、高く！

目標は目の前に、手の届くところに』

目標は、努力を積み重ね手の届くところに設定する  
でないと、あきらめや言い訳、挫折につながる。

小さな目標を積み重ねることで、  
大きくて高い夢に届くのだ。